



歴史を感じる古い町並みと伝統の手仕事の名店が残る盛岡
八幡平、安比高原の絶景と様々な高山植物をお楽しみ下さい

城下町・盛岡と八幡平・安比高原、 涼やかな東北の地で過ごす 3日間

7月17日(木)～7月19日(土) ¥178,000

8月21日(木)～8月23日(土) ¥178,000

(2名1室利用の大人お一人様の料金) **お一人部屋利用追加料金 ¥20,000**

1 東京駅(11:20発) 盛岡駅(13:32着)

午前、新幹線はやぶさで盛岡駅へ。着後、盛岡市内観光。○報恩寺、●もりおか町屋物語館を見学。観光後、ホテルへ。

■お泊りは盛岡駅前の好立地で、朝食が好評のリッチモンドホテル盛岡です。

■夕食は名物「盛岡冷麺」と焼肉をご用意しました。

夕食

盛岡:リッチモンドホテル盛岡(洋室)泊

2 盛岡 八幡平

午前、地元ガイドの案内で盛岡市内の観光。●盛岡城址公園、○もりおか歴史文化館、○岩手銀行赤レンガ館、●紺屋町界隈の散策。

■昼食は「初駒」にて郷土料理をご用意しました。

午後、八幡平アスピーテラインを通り標高八幡平山頂へ。着後、八幡平地元ガイドの案内で八幡平山頂のミニハイキング。道は整備されており、ゆっくり歩きますので脚に自信がない方もご安心下さい。観光後、ホテルへ。

■お泊りは岩手山、八幡平、2つの日本百名山を望む高原リゾートで、昨年12月にお部屋をリニューアル、天然かけ流しの温泉も楽しめる八幡平マウンテンホテルです。夕食は厳選した食材を使った種類豊富なブッフェをお楽しみ下さい。

朝食 昼食 夕食

八幡平:八幡平マウンテンホテル(洋室)泊

3 八幡平 安比高原 盛岡駅(15:51発) 東京駅(18:04着)

午前、専用バスで安比高原方面へ。○八幡平市博物館、●安比塗漆器工房、○安比雲海ゴンドラで前森山山頂へ。着後、山頂周辺を散策。ゴンドラで麓駅へ。

午後、専用バスで盛岡駅へ。夕刻、新幹線はやぶさで東京へ。

朝食 昼食 夕食

※日程内○太字観光地は入場観光、●太字観光地は下車、車窓観光です。

※写真は全てイメージ。写真提供:公益財団法人 岩手県観光協会

■盛岡は岩手県の県都でありながら、中心街に多くの歴史的建造物を残しています。県庁にほど近い紺屋町はニューヨークタイムズで特集された「2023年に行くべき52カ所」では、ロンドンに次ぎ2位にランクインし、一躍世界に注目される町となりました。地元ガイドの案内で盛岡の歴史散歩へご案内します。

■八幡平は別名「天空の花園」と称される高山植物の宝庫で、高山植物の種類は150～200種ともいわれています。山頂のミニハイキング中には、季節の高山植物と出会えることでしょう。また、安比高原ではゴンドラを利用して山頂へご案内しますので、そちらでも様々な高山植物がお楽しみいただけます。

■岩手県北部、奥南部の安比川流域では、縄文時代から漆の生産が行われてきました。安比漆器工房では、国宝建築にも使われる貴重な国産漆を使った漆器がご覧いただけます。



■最少催行人員:8名 ■食事・朝2回、昼2回、夕2回

■添乗員:東京駅から東京駅まで同行

■利用予定バス会社:岩手県北バスなど

●お部屋は洋室、1室2名利用。1泊目、盛岡のホテルは1名利用の場合シングルルーム(17㎡)利用となります。3、4名様利用ご希望の場合は和室、または洋室にエキストラベッド利用となります。費用が追加でかかる場合がありますので、お早目にお問い合わせください。